

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：税務課

議案番号		32		令和6年度大山町一般会計補正予算(第11号)									
(提案理由 及び 議案概要)							(単位:千円)						
款	10 総務費		項	10 徴税費		目	1 税務総務費						
事業番号		45		事業名		税務総務費(一般)							
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		町税を賦課された納税者及び事業者				総合計画における位置づけ						
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		上記の者に対し、適正な事務処理を行うことにより町税に対する認識及び納税意識を常にもっていただくよう努める。				所信表明の「5本柱」における位置づけ						
							根拠法令・要綱等						
							地方税法						
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳									
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	
77,500		1,366										1,366	
補正理由・事業概要							今回補正額の経費内訳						
【補正理由】 職員人件費は、今後の執行見込みによる減額。 委託料については、家屋評価システムのソフトウェアの使用期限(5年間)が令和7年3月末で終了するため、今回更新にかかる経費を計上するもの。							給料 一般職給料 △ 200千円 職員手当等 通勤手当 △ 100千円 期末手当 △ 100千円 共済費 共済組合負担金 △ 500千円 委託料 家屋評価システムソフト 2,266千円 ウェア更新委託料						
(財源内訳の詳細 単位:千円)													
款-項-目-節-細節			説明名称			補正前の額		補正額		補助率等			